

令和6年4月採用予定職員の募集

公益財団法人日本離島センター

■募集内容

募集人員
応募資格

1人

①令和6年3月、4年制大学卒業または大学院修了見込みの者

②4年制大学卒業または大学院修了者

(※①②とも30歳以下)

職 種
職務内容

総合職（調査研究・企画・広報宣伝・総務等）

本財団は、離島振興関係5法の指定有人離島を有する136市町村（令和5年4月1日現在）で組織され、離島地域における自主的・創造的な振興活動の推進と支援、離島と本土、離島相互間の交流推進と相互理解のための業務をはじめ、広く国民に離島の実情を理解してもらうため、離島に関する調査研究、研修、広報宣伝等の業務を行っています（年に数回、離島などへの出張あり）。

入社後は、広報誌や統計の編集、離島交流・広報事業運営、HP管理、会議の運営等、様々な業務を担っていただく予定です。また、本財団の設立母体の全国離島振興協議会（採用後、兼務辞令発令）の事業として、離島が抱える諸問題についての実態調査や要望事項を集約し、国の政策に反映させるための要請活動を行います。離島地域の抱える課題や問題を解決する社会的意義のある仕事です。

■応募方法

応募書類

①履歴書（写真貼付）、②成績証明書、③卒業見込証明書（既卒者は卒業証明書）、④レポート、⑤職歴がある方は職務経歴書。

レポート

別紙参照

応募受付

令和6年2月1日から2月22日（必着）の期間内に、上記応募書類をEメールまたは郵送でお送りください。Eメール提出の場合、ファイル形式は問いません。書類選考合格者は、面接時にそれぞれの原本を提出いただきます。

■選考方法

選考方法
その他

書類選考、面接（2回を予定）
面接日時は書類選考合格者に連絡（書類到着後3週間以内に書類選考結果を連絡）。面接場所は書類送付先と同じ。

■採用条件等

採用条件

- ①採用時期：令和6年4月
②雇用形態：正職員（ただし6ヶ月は試用期間）

給 与

①新卒者

大学卒業 基本給 208,000円/月
地域手当 41,600円/月

大学院修了（修士課程）

基本給 221,100円/月
地域手当 44,200円/月

諸 手 当

②既卒者 職歴に応じて基本給・地域手当が決定されます。
通勤手当、扶養手当、住宅手当（本人賃貸の場合）、時間外勤務手当
休日出勤手当

昇 給

年1回

賞 与

年2回

勤 務 先

東京都千代田区永田町1-11-32 全国町村会館西館5階

勤 務 時 間

8：30から17：00

休 日

完全週休2日制、国民の祝日及び休日、年末年始・夏季休暇

休 暇

年次有給休暇 20日

各種社会保険

雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金、財形完備

退職金制度

あり

定 年

63歳

再雇用制度

あり

■書類送付先

〒100-0014

東京都千代田区永田町1-11-32 全国町村会館西館5階

公益財団法人日本離島センター

総務部 採用担当宛

Eメール info@nijinet.or.jp

■問合せ先

総務部採用担当：水（みず）・奥村（おくむら）

TEL 03-3591-1151

(別紙)

■ 応募にあたってのレポートのテーマ

下記の4題から1題を選び、2,000字程度で記述してください(様式自由)。

1. 日本の離島の中から1島をとりあげ、①現状と課題、②その離島を活性化させるアイデア、について、実例や実データを示しつつ、ご自身の経験や専門分野を踏まえて考えを述べてください。
2. 離島地域からの戦略的撤退・再編という考え方について、東京への人口一極集中に絡めて、実例や実データを示しつつ、ご自身の経験や専門分野を踏まえて考えを述べてください。
3. 冊子『島々の日本』(*)を参照し、日本の離島が果たす多様な役割の中から、①重要と考える役割とその理由、②その役割をさらに発揮させるための施策、について、ご自身の経験や専門分野を踏まえて考えを述べてください。
4. 冊子『島々の日本』(*)の「離島の現状と未来」(69~94ページ)の中からいずれか1項をとりあげ、①その項目を選定した理由、②今後進めるべき振興策、について、ご自身の経験や専門分野を踏まえて考えを述べてください。

(※)冊子『島々の日本』(令和5年11月発行)は、下記から申し込めば無償で郵送します。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSf-xtu-4agIoxC5BQz3d5OeHCJVArHT1Zk98JSe2BzER8Wglw/viewform>

